

漫遊みと

vol.78 新春号

水戸の六名木「白難波」

偕楽園には、約100品種、3,000本もの梅が植えられています。昭和9(1934)年、偕楽園内にある全ての梅の品種を調査し、花の色、形、色などが特に優れている6品種(烈公梅、白難波、虎の尾、月影、柳川枝垂れ、江南所無)が選ばれ、「水戸の六名木」としました。偕楽園を散策する際は、梅の品種にも注目してご覧になってみてはいかがでしょうか？

新年のごあいさつ

(一社)水戸観光コンベンション協会 会長 加藤 高藏



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、穏やかな初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、水戸の梅まつり、水戸黄門まつりをはじめとする各種イベントは中止や縮小での開催を余儀なくされました。観光業に携わる会員の皆様には大変厳しい状況が続いており、協会といたしましても、水戸市及び水戸市議会に対して観光業に対する支援の拡充を強く要望しております。微力ながら最善を尽くしてまいりますのでご理解の程よろしくお願いいたします。感染症については新たな変異株による感染拡大が懸念されておりますが、今年は水戸の観光にとりまして、明るい希望の一年となることを心から祈念しております。水戸の梅まつりから始まる各種イベントが盛大に開催できますよう、みんなで盛り上げていきたいと思っておりますのでこれからもご支援とご協力をお願いして新年のご挨拶いたします。

CONTENTS

- 偕楽園開園180年記念
第126回 水戸の梅まつり特集
- 2022年水戸の梅大使の活動が始まりました
- 水戸城御城印「観梅記念版」を販売します
- 【講演会】
「弘道館と偕楽園
～創設者徳川斉昭公が目指したもの～」

- 【セミナー】
「水戸市保健所による
新型コロナウイルス感染症対策セミナー」
- 【セミナー】
「MICEを活用した観光戦略セミナー」
- インバウンド情報
- 【開催報告】
常磐大学との連携講座「観光経営論」
- 【開催報告】
古の水戸城址復興記念イベント



偕楽園開園180年記念 第126回 水戸の梅まつり特集



水戸では、早くも早咲きの梅の開花が始まり、厳しい寒さの中に小さな春の訪れを感じる季節となりました。感染症対策を講じながら運営を行ってまいりますので、ぜひ安心してお出掛けください。



◆水戸偕楽園花火大会Limited×水戸の梅まつり

水戸の夏の風物詩「水戸黄門まつり」イメージソング「いざ水戸黄門まつり！」の曲に合わせて、日本一の野村花火工業が花火を打ち上げます！
【日時】2月11日(金・祝)、3月5日(土) 20:00～20:10
【打上場所】偕楽園猩猩梅林広場

◆夜梅屋台村

偕楽園の無料エリアのひとつ、吐玉泉下広場を会場として、地産地消を中心とした店舗が集まります。地元の味をどうぞお楽しみください！
【日時】2月5日(土)～3月27日(日)の土日祝日 11:00～20:30
※ただし2月23日(水・祝)を除く
【会場】偕楽園吐玉泉下広場

◆厳選梅酒まつりin水戸

日本全国から厳選した梅酒70種以上の飲み比べをお楽しみいただけます。また、梅酒の販売もごさいます。
【日時】3月4日(金)～3月6日(日) 10:00～16:00 ※6日は～15:00
【会場】常磐神社

その他の行事、おもてなしについては、右のQRコード(水戸の梅まつりホームページ)をご覧ください。また、新型コロナウイルス感染症の状況や天候等により、内容が変更または中止となる場合がございます。



主なイベント

2月11日(金・祝)

歴代梅むすめ・梅大使の集い

【時間】10:00～12:00 【会場】偕楽園見晴広場

2月12日(土)

みとちゃんお誕生会ファイナル

【時間】10:00～15:00 【会場】偕楽園田鶴鳴梅林

2月19日(土)

武道演武(水戸東武館)

【時間】10:00～11:30 【会場】弘道館対試場

2月20日(日)

田谷の棒術(杖友会)

【時間】10:00～11:30 【会場】弘道館対試場

2月26日(土)・27日(日)

観梅着物Day(千成屋)

【時間】10:00～16:00 【会場】偕楽園見晴広場

2月27日(日)

水戸のひな流し(常陸和紙人形会)

【時間】11:00～12:00 【会場】偕楽園吐玉泉下

3月5日(土)

五軒香梅ひな流し(ふあいぶたうんコミュニティ)

【時間】11:00～12:00 【会場】偕楽園吐玉泉下

弘道館公開講座(水戸史学研鑽会吉田塾)

【時間】13:30～15:30 【会場】弘道館正庁

3月5日(土)・6日(日)

水戸城体験絵巻

【時間】10:00～16:00 【会場】弘道館・水戸城跡周辺

3月6日(日)

第75回大撮影会と写真コンテスト(茨城県カメラ商組合)

【時間】10:00～15:00 【会場】偕楽園内

3月12日(土)

吟詠剣詩舞(茨城県吟詠剣詩舞総連盟)

【時間】10:30～11:30 【会場】弘道館対試場

3月18日(金)

第76回水戸の梅まつり俳句大会(ひたち野社)

【時間】10:00～15:00 【会場】茨城県立歴史館講堂

チームラボ 偕楽園 光の祭 2022

昨年、水戸の梅まつりに合わせて開催され大好評を博した「チームラボ 偕楽園 光の祭」が、今年も偕楽園で開催されます！昼間の華やかな梅まつりの雰囲気とあわせて、幻想的な夜の空間もお楽しみください。

【開催期間】 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)18:00～20:30
※最終入場20:00

【入場料】 大人1,800円、中・高校生800円、小学生以下無料

【出入口】 東門、吐玉泉料金所 ※表門、南門は閉鎖しています

詳細はこちらをご覧ください⇒



2022年水戸の梅大使の活動が始まりました

1月4日(火)、高橋靖水戸市長への表敬訪問を行い、2022年水戸の梅大使6名の活動がスタートしました。梅大使たちはこれから始まる活動に向けて、昨年12月より水戸の観光に関する勉強、着物の着方やメイク、所作など、たくさんの研修を重ねてきました。いよいよ2月11日(金・祝)から開催される水戸の梅まつりでは、梅大使たちが毎日偕楽園で皆様をお迎えいたします。

さらに、梅まつり開幕日の2月11日には、今年は偕楽園開園から180年であること、また、初代梅むすめから始まった水戸の梅大使が今年で60代目となる節目の年であることを記念して、「歴代梅むすめ・梅大使の集い」を開催いたします。60年という長きにわたり、水戸の梅まつり、水戸の観光に華やかさを添えてきた梅むすめ・梅大使たちの晴れ姿を、どうぞお楽しみに！



水戸城御城印「観梅記念版」を販売します

水戸城御城印に、「観梅記念版」が登場します！茨城県指定無形文化財である西ノ内紙を使用し、春の訪れを感じさせるピンク色を基調として、水戸徳川家の葵の御紋と、梅の花をデザインされています。「水戸城」の文字は、国内外で活躍する水戸市在住の書家・北條蘭徑氏に揮毫していただきました。

梅まつりへお越しの際は、ぜひお求めください！

【発売日】 令和4年2月11日(金・祝)

【価格】 1枚500円(税込)

【販売場所】 水戸観光コンベンション協会事務所8:30~17:15(土日祝休)
水戸観光案内所(JR水戸駅改札口横)9:00~19:00
北澤売店(弘道館内)10:00~16:00(不定休)
※北澤売店へは、別途弘道館の入場料が必要となります

葵御紋/
徳川ミュージアム所蔵
©徳川ミュージアム・
イメージアーカイブ
/DNPartcom

徳川光圀公が所用した「御弓籠手」の葵御紋を配しました。



【講演会】弘道館と偕楽園～創設者徳川齊昭公が目指したもの～

弘道館の小丘のり子(こあくつ・のりこ)学芸員を講師としてお迎えし、上記の講演会を開催します。幕末という先行き不透明な時代のなかで、徳川齊昭公が弘道館と偕楽園の創設に込めた思いを解説していただきます。水戸藩の学問に影響を受けた志士の一人として、NHK大河ドラマ「青天を衝け」で一躍脚光を浴びた渋沢栄一についても紹介します。

地元の歴史への理解をさらに深め、その魅力を再認識することは、地域の観光振興、おもてなし力のさらなる向上に繋がるものであり、地域の観光を支える会員の皆様にぜひともお聞きいただきたい内容となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております！！

【開催日時】 令和4年2月8日(火)14:00~16:00

【開催形式】 会場、オンライン配信同時開催

【募集人数】 会場定員90名(オンライン配信は定員なし)

【会場】 茨城県立図書館 2階視聴覚ホール

【お申込み】 ①参加方法 ②お名前 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤事業所名
をご記載の上、mito@mwat.co.jpあてに送信してください。

※FAXでお申込みの方は、当協会ホームページより申込書をダウンロードしてください。



【セミナー】水戸市保健所による新型コロナウイルス感染症対策セミナー

水戸市保健所による、新型コロナウイルス感染症対策の勉強会を開催します。対象は主に当協会会員及び観光関連事業者様で、新型コロナウイルス感染症の基礎知識から、一般的な対策の確認、さらにはお客様への対応や従業員の健康管理に関することまで詳しく解説していただく予定です。梅まつりにお越しになるお客様を万全の体制でお迎えするため、ぜひご参加いただければ幸いです。

※感染状況により、間際でも開催中止となる場合がございます。

【日時】 令和4年2月8日(火) 13:00~13:40(会場)

【会場】 茨城県立図書館3階 会議室1・2

【定員】 30名(先着順、定員になり次第締め切り)

【お申込み】 ①氏名 ②事業所名(個人の場合は不要)

③電話番号 ④メールアドレス

を記載のうえ、mito@mwat.co.jpへお申込みください。

【セミナー】MICEを活用した観光戦略セミナー Future of MICE in いばらき

「MICE」とは、Meeting(企業等の会議)、Incentive Travel(報奨・研修旅行)、Convention/Conference(学会、国際会議等)、Exhibition(展示会・見本市)/Event(イベント)の頭文字を取った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

一度に大人数が動き、一般的な観光旅行に比べて経済波及効果が高いとされています。その一つであるコンベンションの誘致に取り組んでいる当協会は、今回、協力という形で会場にてブース出展を行わせていただく予定です。当協会の飯村専務理事もパネルディスカッションにパネラーとして登壇いたします。

コロナ禍でコンベンション開催形態が変わりつつある今、本セミナーはハイブリッド形式で行われ、新設された同時通訳システムも体感できる内容となっております。

MICEは、関係する業種が多岐にわたる分野ですので、多くの業界の方にご参加いただくと幸いです。

【主 催】公益財団法人いばらき文化振興財団

【開催日】令和4年1月27日(木) 13:00～15:30

【会 場】ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

申込方法など、

詳細はこちらを

ご覧ください⇒



内容(敬称略)

●基調講演

『茨城県・水戸地区の魅力とMICE』

講師 橘川 栄作

(茨城県営業戦略部長)

●特別講演(同時通訳)

『外国人から見た

‘いばらき’の魅力とは？

～Charms of Ibaraki～』

講師 George Lim

(Visit Japan大使)

●パネルディスカッション

『ポストコロナの“いばらき”観光戦略

～新時代のMICEの有り方とは？～』

インバウンド情報

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く、インバウンド業界は大変な打撃を受けておりますが、台湾をメインターゲットとしている当協会では、インバウンド向けの市内周遊コースの検討や受入環境の整備など、訪日旅行需要回復時に向けての準備に取り組んでおります。11月17日には、茨城台湾華僑総会のご協力のもと、在日台湾人の方に水戸市内の観光スポットを巡っていただくモニターツアーを実施しました。

今後は、訪日旅行取扱実績のある台湾の旅行会社と、オンライン交流会などを予定しております。詳細が決まりましたら皆様へお知らせいたしますので、ぜひご参加いただければ幸いです。



モニターツアー内「偕楽園水府提灯ツアー」の様子

【開催報告】常磐大学との連携講座「観光経営論」

当協会では、常磐大学・短期大学と、それぞれが有する資源や機能等を効果的に活用し、地域の観光振興に寄与することを目的として包括連携協力協定を締結しております。この協定に基づき、今年度、常磐大学とともに、地域の観光人材の育成を図るため、連携協定講座「観光経営論」を開講しました。

毎週火曜日、全15回にわたり実施された本講座は、当協会と連携する、観光分野で活躍されている方々に講師として登壇いただき、観光の現場の生の声を聴くことができる場となっており、毎回、聴講する学生の皆様からたくさんの質問が出るなど、大変ご好評をいただきました。本講座を受けた学生の皆様の中から、未来の水戸の観光を担う人材が輩出されることを願っております！



第13回「観光と交通」の様子

【開催報告】古の水戸城址復興記念イベント

令和3年11月13日(土)～14日(日)、水戸城址周辺にて「古の水戸城址復興記念事業」(古の水戸城址復興記念事業運営委員会 加藤高蔵会長)が行われました。この事業は、水戸城大手門をはじめとした周辺景観の整備完成を記念したもので、水戸東照宮創建400年記念「水戸御祭禮行列」と合わせ、「水戸城大手門ライブ～水府提灯が醸す、古都のタバ～」などのイベントが華やかに開催されました。当協会では、14日(日)に、茨城県三の丸庁舎前広場にて「古の水戸城址完成記念イベント～コロナを乗り越えて～」を開催し、ステージイベントや飲食ブースの出展を行い、秋晴れのもと、多くのお客様にお楽しみいただきました。



「水戸御祭禮行列」にて人力車に乗る加藤会長

発行元

一般社団法人 水戸観光コンベンション協会

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号 茨城県三の丸庁舎1階

TEL 029-224-0441 FAX 029-224-0442

MAIL kanko310@sunshine.ne.jp HP <https://mitokoumon.com/>

